



桂林市こども書画作品展

～新型コロナを乗り越えて～

主催	(公財) 加古川市国際交流協会
日時	令和4年2月1日(火)～令和4年2月6日(日) 午前9時45分～午後6時(1日は正午から、6日は午後4時まで)
場所	加古川市民ギャラリー (JR加古川駅内)
内容	<p>2021年末に加古川市の友好都市である中国桂林市から、小学生、中学生などの絵画や書道などの作品25点が加古川市に寄贈されてきました。これらの作品は、昨年8月、桂林市において「新型コロナウイルスが収まったら集まって一緒に遊ぼう」をテーマに、書画を通じて新型コロナウイルス感染が一日も早く終息するようお願いをこめて桂林市内の小学・中学生などから作品を募集し、桂林市博物館で展示されていた約200点のうち、25点を精選して加古川市に寄贈されたものです。</p> <p>どの作品も、こどもらしい若々しい感性にあふれ、また、日本のアニメのような作品や、中国の伝統的な書画など多彩なもので、いずれも世界共通の災禍であるコロナ禍を克服し、世界平和を希求する心が表現されているものとなっています。</p> <p>～桂林市について～ 桂林市は、中華人民共和国南部の広西チワン族自治区の都市です。秋になるとキンモクセイ(桂花)が咲き乱れることからこの名が付けられたと言われ、加古川市とは、1988年頃から様々な交流が続けられています。 2020年には、新型コロナ対策として、マスクの相互支援事業を行いました。 (1回目)</p>
対象(参加者)	どなたでも
定員	—
参加費	無料
申込先・方法	—
目的・背景 その他	

桂林市のこども書画作品展

～新型コロナを乗り越えて～

これらの作品は、中国桂林市において、書画を通じて新型コロナウイルス感染が一日も早く終息するようお願いをこめた作品を募集し、桂林市博物館で展示されていたものうち 25 点を加古川市に寄贈されてきたものです。どの作品も、こどもらしい若々しい感性にあふれ、コロナ禍を克服し、世界平和を希求する心が表現されています。

ぜひとも、ご覧ください。



- ◆日時 **2022年(令和4年)2月1日(火)～6日(日)**
午前9時45分～午後6時 (1日は正午から、6日は午後4時まで)
- ◆場所 **加古川市民ギャラリー(JR加古川駅内)**
- ◆作品 **桂林市のこどもの作品 25点(絵画、書道等) 等**

桂林市は、中華人民共和国南部の広西チワン族自治区の都市。秋になるとキンモクセイ(桂花)が咲き乱れることからこの名が付けられたと言われ、加古川市とは、1988年頃から様々な交流が続けられ、2020年には新型コロナ対策として、マスクの相互支援事業も行っている。